

令和4年3月14日

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
oo

このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。もし、まわりに登録されていない方がいましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html> をご覧ください。

oo

令和3年度末に当たり

農林水産省農産局技術普及課 課長 横地 洋

平素から、「e-普及だより」を御愛読頂きまして誠にありがとうございます。日頃の御愛顧に改めて御礼申し上げます。

本年度は、みどりの食料システム戦略が5月に策定され、生産性向上と持続性を両立させる農業生産の確立に向けた“グリーン元年”といえる一年でした。

農業は、「国の基（もと）」と言います。命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を、未来の子どもたちにしっかり継承していくために、ぜひ今後とも各産地の状況に応じたグリーンな取組を、積極的に展開して頂きますよう、改めてお願い致します。

私たち農林水産省としても、このコンセプトをしっかり進めるべく様々な支援メニューを用意させて頂いておりますし、この通常国会には、いわゆる「みどり法案」を提出しているところです。

ウクライナ情勢など先行きが見通しにくいところではありますが、来年度も、このe-普及だよりを目にされる関係者のお一人お一人が健康で実り多い毎日を送れますよう、また、その先にいらっしゃるすべての方々の御多幸も祈念して、年度末の挨拶とさせていただきます。

来年度も引き続き、このe-普及だよりを御愛顧下さいますよう、心からお願い申し上げます。

【 本 号 の 内 容 】

【施策情報】

☆安全講習などで、作業安全規範の解説動画をご活用ください。

☆令和4年産から、ナラシ対策の運用が変わります！

☆経営所得安定対策等の概要をまとめたパンフレットを公表しました！

☆環境保全型農業直接支払交付金のご案内

☆農業版BCP推進チラシ「自然災害に備えて農業版BCPを作成してみよう！」を作成しました

☆「コメ中ヒ素の低減対策の確立に向けた手引き」を改訂しました！

【病虫害発生予報の発表について】

☆「令和3年度 病虫害発生予報第10号」の発表について

++・…… 施策情報 ……・++

=====

◆安全講習などで、作業安全規範の解説動画をご活用ください。

【大臣官房政策課】

=====

農林水産省では、事業者日々の作業を安全に取り組んでもらうため、「農林水産業・食品産業の作業安全のための規範（以下、作業安全規範）」の活用を推進しています。このたび、事故事例とその対策を交えつつ、作業安全規範をわかりやすく解説した動画を農林水産省ホームページに公開しました。地域で安全講習などを行う際には、是非ともご活用いただきますようお願いいたします。

普及指導員の皆様におかれましては、このことについて、関係者の皆様にご周知をお願いします。

▼詳細はこちら

○農林水産業・食品産業の作業安全のための規範

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/sagyou_anzen/kihan.html

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房 政策課（担当：室木）

（03-3502-6565）

=====

◆令和4年産から、ナラシ対策の運用が変わります！

【農産局穀物課】

=====

需要に応じた米生産を後押しするため、令和4年産から、具体的な出荷・販売予定に従って計画的に生産された米が補てんの対象となるようナラシ対策の運用を見直します。

ナラシ対策に加入予定の稲作農業者は、6月末までの加入申請に当たり、予め出荷・販売契約の締結又は販売計画の作成が新たに必要となります。併せて、出荷・販売予定数量の報告も必要となりますのでご注意ください。

普及指導員の皆様におかれましては、ナラシ対策の見直しの周知についてご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

▼詳細はこちら

○ナラシ対策の運用見直し（令和4年産から）

https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/antei/r4_narashi_minaoshi.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 穀物課 経営安定対策室（担当：中川、佐藤）

（03-6744-2147）

◆経営所得安定対策等の概要をまとめたパンフレットを公表しました！

【農産局穀物課】

『経営所得安定対策等の概要』の令和4年度版が完成しました。

諸外国との生産条件の格差から生ずる不利を補正する交付金（ゲタ対策）や、農業者の抛出を前提とした農業経営のセーフティネット対策（ナラシ対策）のほか、水田のフル活用を図る水田活用の直接支払交付金や収入保険制度など、米・麦、大豆等を生産する担い手農業者の皆様にご活用頂いている各種支援策の概要を掲載しています。

普及指導員の皆様におかれましては、ぜひ、農業者の農業経営の安定にお役立て下さい。

▼詳細はこちら

○経営安定所得安定対策

https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/antei/keiei_antei.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 穀物課 経営安定対策室（担当：中川、開）

$$(0 \ 3 \ -3 \ 5 \ 0 \ 2 \ -5 \ 6 \ 0 \ 1)$$

◆環境保全型農業直接支払交付金のご案内

【農産局農業環境対策課】

環境保全型農業直接支払交付金では、「化学肥料・化学合成農薬を原則 5 割以上低減する取組とあわせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動」を支援しています。

令和４年度予算では、増額するとともに、有機農業の取組拡大に向けた加算措置を新設することとしているなど、環境保全型農業の一層の推進に力をいれています。

普及指導員の皆様におかれましては、本交付金が生産現場で広く活用されるよう、環境保全型農業に取り組む農業者の方への周知にご協力願います。

＜主な支援対象取組の交付単価＞

○堆肥の施用：4,400 円/10a ○カバークロップ（緑肥の作付け）：6,000 円/10a

○有機農業（そば等雑穀、飼料作物以外）：12,000 円/10a など

※令和４年度予算の内容については、国会審議を踏まえて変更が生じる可能性があります。

▼詳細はこちら

○環境にやさしい農業に取り組みませんか

(令和4年度環境保全型農業直接支払交付金)

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/kakyou_chokubarai/attach/pdf/mainp-4.pdf

○環境保全型農業直接支払交付金

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/kakyou_chokubarai/mainp.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 農業環境対策課（担当：永田、石塚）

（０３－６７４４－０４９９）

=====

◆農業版ＢＣＰ推進チラシ「自然災害に備えて農業版ＢＣＰを作成してみましよう！」を作成しました

【経営局保険課】

=====

「自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版ＢＣＰ（事業継続計画書）」について、推進チラシ「自然災害に備えて農業版ＢＣＰを作成してみましよう！」を作成しました。

本チラシは、表面には農業版ＢＣＰの作成手順が、裏面には実際に書き込める農業版ＢＣＰの様式が掲載され、チラシを手にとった農業者の方々がすぐに農業版ＢＣＰを作成できるような構成としております。

また、農業版ＢＣＰを作成するに当たって、予め確認しておく「自然災害等のリスクに備えるためのチェックリスト」には、農業者自身による事前の備えを充実させる観点から「収穫後には場に放置している稲わらについて、普及指導員に相談の上、対策を検討しましたか？」等、普及指導員の皆様の知識や協力を得て取り組む項目も設けております。

普及指導員の皆様におかれましては、積極的な活用を推進していただくようお願いいたします。

▼詳細はこちら

○自然災害に備えて農業版ＢＣＰを作成してみましよう（チラシ）

https://www.maff.go.jp/j/keiei/attach/pdf/maff_bcp-10.pdf

○自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版ＢＣＰ

https://www.maff.go.jp/j/keiei/maff_bcp.html

※お問い合わせ先

農林水産省 経営局 保険課収入保険室（担当：松田、三上）

（０３－６７４４－７１４８）

=====

◆「コメ中ヒ素の低減対策の確立に向けた手引き」を改訂しました！

【消費・安全局農産安全管理課】

=====

農林水産省は、稲作に携わる皆様にコメ中ヒ素の低減に取り組んでいただくため、コメ中のヒ素を低減する技術開発の成果や国内外の科学的な情報をまとめた「コメ中ヒ素の低減対策の確立に向けた手引き」を作成し、ヒ素低減対策の確立や導入を推進しています。

また、コメ中にヒ素がどのくらい含まれているか調査するとともに、低減に向けた更なる技術の開発や実証試験を進めています。

今般、コメ中ヒ素の低減のための好氣的な水管理についてより簡易な方法が

開発されるなどの新たな知見を基に、本手引きを改訂しました。

普及指導員の皆様におかれましては、本手引きをご活用いただき、各地域の実態に合わせてヒ素対策に取り組んでいただくようお願いします。

▼詳細はこちら

○コメ中ヒ素の低減対策の確立に向けた手引き（改訂版）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/kome/k_as/As_tebiki.pdf

○コメに含まれるヒ素の低減に向けた取組

https://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/kome/k_as/maff_kome.html

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課

（担当：三浦、小嶋、山川、野際） （０３－３５９２－０３０６）

++・…… 病虫害発生予報の発表について ……・++

=====

◆「令和３年度 病虫害発生予報第１０号」の発表について

【消費・安全局植物防疫課】

=====

農林水産省は、令和４年３月９日（水）付けで、向こう１か月の農作物の病虫害発生動向や防除について「病虫害発生予報第１０号」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれては、病虫害防除所と連携し、地域での防除が確実に実施されるようご指導をお願いします。

○ 向こう１か月の主要な病虫害の発生予察情報（発生予報）については次のとおりです。

- １ 野菜類では、きゅうりのべと病の発生が、北関東、東海、四国及び南九州の一部の地域で多くなると予想されています。
- ２ 果樹・茶では、病虫害防除を効率的かつ効果的に実施するため、春期の病虫害の発生を抑制することが重要です。感染落葉や病部を除去し園外に持ち出すなど、適切に処理してください。また、都道府県から発表される発生予察情報等を参考に、薬剤防除を的確に実施してください。

この他、トマトのコナジラミ類等、地域によっては多くなると予想されている病虫害があるので注意してください。

▼詳細はこちら

○「令和３年度 病虫害発生予報第１０号」の発表について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/220309.html>

○過去の病虫害発生予報について

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/boujyo/120104_yoho.html

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課（担当：岡田、麻野、吉田）

（０３－３５０２－３３８２）

編集後記

* * * * *

この時期は、年度替わりで何かと慌ただしい時期でもあり、また、スギ花粉の飛散が最盛期を迎えるなど、花粉症でお悩みの方は大変つらい季節でもあります。

さて、3月は別名「弥生」と呼ばれ、春が近付き、草木がいよいよ生い茂る様子を表していると言われています。このように、冬の間眠っていた木々が目覚め、一年で一番植物たちが元気な季節です。一度、立ち止まって、自然の生命力に触れてみるのもいい機会です。休日は、近くの公園にでも足を伸ばしてみませんか。

◎編集担当 Y◎

※メルマガの配信登録はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

※バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

※PDF形式のファイルの閲覧について

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧ください、「Get Adobe Reader」

のボタンで Adobe Reader をダウンロードしてください。